

団体名： 犬山商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考			
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価					今後の展開・改善点等		
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値		総合評価	事業評価の	調査結果	満足度		補足	目標①	目標②
巡回・窓口相談指導事業	市内の大半を占める小規模事業者の経営基盤の強化安定を図るため、各種相談、講習会等の経営情報提供を行うとともに、未指導企業の巡回を積極的に実施し、意欲と可能性のある企業の経営改善を支援することにより、商工業の活性化を目指す。	・巡回窓口指導実企業数 457社（経営指導員3人+補助員2人） ・巡回窓口指導延件数 1,259件（経営指導員3人+補助員2人） ・課題解決提案件数 30件（経営指導員3人） ・経営革新承認件数 0件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 125%)	指標	課題解決提案件数 (達成度 100%)	小規模事業者に対して各種施策普及や経営改善指導を行うことにより、企業の経営力強化につながり、経営の安定が図られた。	総合評価	A	事業評価の	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 満足度 A 必要性 A	補足	目標① 上げる	目標② 現行どおり	小規模事業者のきめ細かい相談指導を行い経営計画書策定支援につなげる。指導件数は現状維持とする。
記帳継続指導事業	経営改善普及事業の一環として、小規模事業者の自主記帳体制を支援するため、記帳担当者の指導により、日々の記帳から決算確定申告まで一貫した指導を実施することにより、事業主等が経営内容を把握し、経営改善することにつなげる。	・指導対象者数 74人 ・指導延日数 584日 ・指導延回数 1012回	小規模事業者	指標	指導延回数 (達成度 135%)	指標	指導対象者数 (達成度 99%)	小規模事業者に対して記帳指導を行うことにより、計数的に企業の経営内容を把握し、経営力強化につながり、経営の安定が図られた。	総合評価	A	事業評価の	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 満足度 A 必要性 A	補足	目標① 下げる	目標② 下げる	十分記帳能力があった事業所について、卒業を促す。廃業事業所が多かったので新規に記帳対象者を募集するが目標数値を下げる。
講習会開催事業	地区内の小規模事業者に対して、経営改善に必要な個別講習事業及び集団講習事業を行い、経営の資質向上につなげる。	講習会開催回数及び受講予定者数 集団 2回7人（内、経営革新1回1人） 個別 20回 112人 計 22回 119人	小規模事業者	指標	(集団) 延事業参加者数 (達成度 58%)	指標	(個別) 延事業参加者数 (達成度 78%)	環境・人材育成・経済問題などのセミナーを通して、各企業の経営体質改善につながった。	総合評価	B	事業評価の	自己評価 A 目標達成度 C	調査結果	事業者への 満足度 B 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 下げる	法改正の普及等受講者の増加を目指す内容を検討する。個別相談の周知PRをして利用してもらうように促す。
講習会開催事業（市補助事業）	地区内の小規模事業者に対して、経営改善に必要な個別講習事業を行い、経営の資質向上につなげる。	講習会開催回数及び受講予定者数 個別 26回 26人	小規模事業者	指標	(個別) 延事業参加者数 (達成度 65%)	指標	(達成度 %)	個々のフェーズに応じた諸問題に対して各分野の専門家指導により解決に導いた。	総合評価	A	事業評価の	自己評価 A 目標達成度 C	調査結果	事業者への 満足度 A 必要性 A	補足	目標① 下げる	目標②	相次いで直面する制度変更等に対応する取り組みを各分野の専門家の助言を得ながら積極的に支援する。
若手後継者育成事業	将来の地元経済を担っていく若手経営者、後継者や女性経営者等の資質向上を目指して育成支援を行い、地域の振興活性化につなげる。	・青年部事業参加者数628人（内若手後継者育成事業71人） ・女性会事業参加者数260人（内若手後継者等育成事業0人）	小規模事業者	指標	青年部延事業参加者数 (達成度 87%)	指標	女性会延事業参加者数 (達成度 149%)	経営に関する研修や会員間の交流・他団体との交流を通じての情報交換により、経営革新やビジネスの拡大が図られた。	総合評価	A	事業評価の	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 満足度 A 必要性 A	補足	目標① 上げる	目標② 上げる	組織強化を行い、地域振興に寄与する幅広い事業展開を進める。併せて講習会を通じて資質向上を図る。
商談会事業	各種の商談会やビジネスマッチング事業へ積極的に参加し、企業交流の場を提供することにより、新たなビジネスパートナーの発掘をし、ビジネスチャンスの拡大を目指す。	商談会等ビジネスマッチング事業参加事業所数 ・地域商談会（尾張会場）5件 ・アライアンスパートナー発掘市12件 ・メッセナゴヤ6件	中小・小規模事業者	指標	延参加事業所数 (達成度 153%)	指標	(達成度 %)	新たなビジネスパートナーを発掘し面談することにより、企業PR、新企業との取引開始、共同研究、新分野進出につながった。	総合評価	A	事業評価の	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 満足度 A 必要性 A	補足	目標① 上げる	目標②	受注を希望する事業者が多く潜在していると思われるため、よりこいういった機会を活用するよう周知をしていく必要がある。
地域振興事業	商店街や個店が衰退していくなか、地域の特長を生かした活性化を図るべく、国・県・市等の補助事業を活用し、各地の事業者が中心となって地元住民と一緒に地域を活性化するための取り組みを支援する。	事業参加者数 ・羽黒げんき事業0人（実績なし）	小規模事業者	指標	延事業参加者数 (達成度 0%)	指標	(達成度 %)	新型コロナウイルスの影響によりすべて中止。	総合評価	C	事業評価の	自己評価 A 目標達成度 D	調査結果	事業者への 満足度 C 必要性 B	補足 コロナの影響により事業が実施できなかったため。	目標① 現行どおり	目標② 実施方法②	事業のほとんどが主催者都合で中止となった。今後も自主運営に向けての指導を継続する。

団体名： 犬山商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考						
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価					今後の展開・改善点等					
部会・委員会事業	中小・小規模事業者の商工業者の活性化のために、業種ごとの部会で、その部会員が営んでいる事業の改善発達と部会員相互の連携協力につながる事業を実施することにより、商工業の活性化に寄与する。	部会（6部会） 商業(2)工業(6)建設業(2) サービス業(2)理財金融業(1) 自動車・運輸(3)部会長会議(1) 委員会(4委員会) 中小企業(1)・街づくり(2)・国際(4)小規模企業振興委員会(8)	中小・小規模事業者	指標	部会開催数 (達成度 85%)			指標	委員会開催数 (達成度 43%)			商談会事業に連携する工業部会の開催、管内小規模事業者の振興に寄与する小規模企業振興委員会の開催は新型コロナウイルス感染防止に努めながら実施できたが、その他多くは活発な開催ができなかった。	総合評価 B	事業評価の 実施側の 評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	コロナ等感染症の影響により役員会の開催及び事業実施できなかった。今後も参加者の増加を目指す内容の企画立案をする。
				目標数値	20	実績数値	17	目標数値	35	実績数値	15				A		B		上げる	下げる	
産業団体等指導事業	商業団体から事務委託を受けて、それぞれの団体と連携を取って商工業者等の活性化のための事業や運営の支援を行う。また、犬山まちづくり(株)の支援を行う。	事業等支援回数 ・犬山ニュータウン商店街(0) ・犬山PHP経営を考える会(7) ・犬山まちづくり株式会社(12) ・犬山商工会議所青年部OB会(1) ・小牧法人会犬山支部(13)	小規模事業者	指標	延支援回数 (達成度 72%)			指標	(達成度 %)			新型コロナウイルス感染症により、各団体の事業が多数中止となった。会議所と各委託団体との連携強化と各団体会員への経営改善普及事業のPRができた。	総合評価 B	事業評価の 実施側の 評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	コロナ等感染症の影響により役員会の開催及び事業実施できなかった。各団体が行う総会等へ会議所が行う経営改善普及事業のパンフレット等を配布し、施策の浸透を深める。
				目標数値	46	実績数値	33	目標数値		実績数値					A		B		下げる		
人材確保事業	他商工会議所や近隣の大学等と連携して、中小企業の人材確保を目的に市内小規模事業者等の支援を行う。	就職フェアIN犬山（合同企業説明会）の開催 尾張五市商工会議所合同企業説明会の開催 中部大学 学内業界研究会の開催 名古屋経済大学学内企業研究会の開催	中小・小規模事業者	指標	事業実施回数 (達成度 100%)			指標	(達成度 %)			若年求職者の職業選択や就職に関する知識・能力の向上及び企業の人材確保につながった。	総合評価 A	事業評価の 実施側の 評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者の人材確保につなげるため、求職者の参加者数の増加を図る工夫を行う。
				目標数値	4	実績数値	4	目標数値		実績数値					A		A		現行どおり		
経営発達支援事業	自立的経営ができる小規模事業者の育成、地域経済を支え得る小規模事業者の数の増加、交流人口の増加を背景とした消費需要の拡大、小規模事業に対するカスタムメイド支援体制の構築	・講習会開催回数及び受講者数 集団 0回 0人 個別 23回 23人 計 23回 23人 ・資質向上事業 1回1人	小規模事業者	指標	講習会延開催回数 (達成度 15%)			指標	資質向上事業実施回数 (達成度 33%)			コロナの影響が残るなか、小規模事業者の経営計画を策定するにあたり、経営計画策定セミナーや専門家による個別相談を実施したことにより、経営計画に基づく計画的な経営ができ、売上・付加価値の増加、現状維持につながった。	総合評価 B	事業評価の 実施側の 評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	支援につながるセミナーを開催し受講者から経営計画策定事業者を絞り込み経営計画策定につなげる。その後フォローアップを充実させ経営力強化につなげる。
				目標数値	150	実績数値	23	目標数値	3	実績数値	1				A		B		下げる	現行どおり	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。